

令和 7 年 2 月吉日

学校法人 YIC 学院
YIC 調理製菓専門学校
校長 須内章雅 様

学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
委員長 宮川 英之

令和 6 年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 開催日時 令和 7 年 2 月 10 日 午後 3 時～午後 4 時 30 分

2 場 所 YIC 調理製菓専門学校 レストラン実習室

3 参加者 6 名

学校関係者評価委員

宮川 英之

吉山 宏美

澤野 惇史

平原 夏樹

企業関係

業界関係

卒 業 生

卒 業 生

社会保険労務士

レストラン：オーナーシェフ

ホテル：料理長（欠席、資料参加）

オーナーパティシエ

学校教員等

須内 章雅

宇土 育美

稲田 和恵

松前 翔子

校 長

副 校 長

教務課長補佐

実習主任 （欠席、資料参加）

実施方法 学校自己評価報告書を基に、(1)～(10)の評価項目ごとに説明と取り組みを聞き評価を行った。

なお、評価項目の評価は、以下の4段階(4～1)で行った。

《 4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切》

(1) 教育理念・目的・育成人材像

＜4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切＞

総合評価

3

- ① 学校の理念・目的・育成人材像は明確に定められているか。・・・(4)
- ② ①は学生・保護者(保証人)等に周知されているか。・・・(3)
- ③ ①は学生・保証人・調理製菓業界等の社会的ニーズに適合しているか。・・・(3)

評価理由等

- ・教職員95%が「ほぼ適切」以上の評価である。
- ・学生・保証人には入学説明会等において周知を行ったが、日々の徹底がやや不十分。
- ・不易と流行、時代と共に状況が変化していることへの対応が課題。

(2) 学校運営

＜4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切＞

総合評価

4

- ① 運営方針・事業計画・予算を適正な手続きで決定しているか。・・・(4)
- ② 運営方針・事業計画を文章化し、教職員に周知・徹底しているか。・・・(4)
- ③ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。・・・(3)
- ④ 学校運営組織を整備し、適正に運営しているか。・・・(4)
- ⑤ 意志決定システムを整備し、適正に運用しているか。・・・(3)

評価理由等

- ・教職員評価で90%以上が「ほぼ適切」となっている。
- ・YICグループの運営方針、アメーバミーティングなどで共通理解を図っている。

(3) 教育活動

＜4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切＞

総合評価

3

- ① 教育理念・目的に沿った教育課程の編成・実施方針を定めているか。・・・(4)
- ② 教育課程は教職員によって、的確に実施されているか。・・・(4)
- ③ シラバスの作成などによって、授業内容・計画・目標及び評価基準等は明示されているか。・・・(4)

- ④ 成績評価、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか。 . . . (4)
- ⑤ 授業評価の実施体制を整備し、実施しているか。 . . . (3)
- ⑥ ④を通じて、カリキュラム・授業改善は適切にすすめられているか。 . . . (3)
- ⑦ 教育目標の実現に向けた教職員は確保されているか . . . (2)
- ⑧ 教職員の資質（専門性・指導力等）向上に向けた研修が適切に計画・実施されているか。 . . . (3)

評価理由等

- ・シラバスや学習評価、判定基準については学生に周知し運営している。
- ・YIC 研修に参加できた。また、外部研修等を実施した。
- ・今年度も東京製菓学校との連携による研修を進めることができた。
- ・外部講師等、教員の人員確保をする必要がある。

(4) 学修成果

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ① 就職率を向上させるための施策は図られているか。 . . . (3)
- ② 退学者を減らすための施策は図られているか。 . . . (2)
- ③ 学生が身につけるべき資質・能力（知識・技能等）は明確化されているか。 . . . (4)
- ④ ③の向上にむけて、その実現度合いを把握し、教育活動等の改善をすすめているか。 . . . (3)
- ⑤ 卒業生・在校生の社会的活躍及び社会的（就職先等での）評価を把握しているか。 . . . (3)
- ⑥ ⑤を踏まえて、教育活動等の改善を進めているか。 . . . (3)

評価理由等

- ・就職について、学生の意識づけや教員の支援が遅れ気味であったが、面談を重ねることによって全員内定が近づいてきた。
- ・今年度は退学者が少し多く出てしまった、さまざまな状況によるが今後減らしたい。
- ・校外実習での評価は全体的にはよい。就職へもつながっている。

(5) 学生支援

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ① 就職等進路決定に対する支援体制は整っているか。 . . . (3)
- ② 学生の心身の健康維持・管理は適正に行われているか。 . . . (4)
- ③ 学生への経済支援体制は整っているか。 . . . (4)
- ④ 学生の課外活動に対する支援体制は整備されているか。 . . . (3)

- ⑤ 保証人との連携は適切に行われているか。・・・(4)
- ⑥ 卒業生への支援体制は整っているか。・・・(3)

評価理由等

- ・一人ひとり面談を重ね、共通理解のもと対応することができている。
- ・保護者（保証人）との連携は適切に丁寧に行っている。
- ・授業料の分割納入や遠隔地の通学費補助などを行っている。

(6) 教育環境

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ① 施設・設備はカリキュラムに対応した適正なものになっているか。・・・(2)
- ② 施設・設備は安全・衛生面で適正なものになっているか。・・・(3)
- ③ 企業等の連携により、実習・インターンシップの場等の教育体制は整備されているか。・・・(4)
- ④ 防災・安全管理体制を整備し、適切に運営しているか。・・・(4)

評価理由等

- ・防災・安全・衛生面等に留意している。
- ・情報通信施設の整備が遅れている。
- ・校外実習等は各事業所などのご協力により適切に行われている。

(7) 学生の受け入れ募集

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

2

- ① 入学者の募集活動を適正かつ効果的に実施しているか。・・・(3)
- ② 選考時期・選考基準・選考方法は適切なものになっているか。・・・(4)
- ③ 校納金（入学金・諸経費・学費など）等は適切か。・・・(2)

評価理由等

- ・物価高騰等の理由により、2026年度から値上げ予定。
- ・今後もYICの広報と連携を図りながら、効率のよい広報活動を実施していきたい。
- ・来年度入学予定者数が少し増加した（特に2年コース）。
- ・昨年よりも入学者数は増える予定だが、まだまだ定数に達していない。

(8) 法令等の遵守

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①適正な学校運営を行うに当たり、法令や学校設置基準を遵守しているか。・・・(4)
- ②個人情報の保護のための対策は適正に講じられているか。・・・(4)
- ③学校自己評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。・・・(3)
- ④学校関係者評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。・・・(4)

評価理由等

- ・法令の遵守、個人情報の管理等適切に実施している。
- ・学校自己評価については講師への依頼を早めに行い、より多くの意見を集約したい。

(9) 社会貢献・地域貢献

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。・・・(4)
- ② 学生・職員によるボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。・・・(2)

評価理由等

- ・食育教室や地域のイベントへの参加など、地元を大切に活動をしている。
- ・ボランティア活動については今後も積極的に検討していきたい。

(10) 財務

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①学校及び法人運営の中長期的な財政基盤は安定しているか。・・・(2)
- ②財政について、法律等に乗っ取り適正に監査が実施されているか。・・・(4)
- ③財務情報は適切に公開されているか。・・・(4)

評価理由等

- ・学生数が定員に達していないので財政難。広報、企業とともに新たな策を考え実行中である。
- ・アメーバ経営等を通じて適正に運営している。